

枚方市バリアフリー・  
星ヶ丘駅・村野駅周辺地区バリアフリー  
道路特定事業計画

牧野駅周辺地区  
御殿山駅周辺地区  
宮之阪駅周辺地区  
津田駅周辺地区  
星ヶ丘駅・村野駅周辺地区

平成 30 年 3 月

枚 方 市

## 目 次

1. 道路特定事業計画策定の背景と趣旨 .....	1
2. 道路特定事業計画策定の目的と基本的な考え方 .....	2
(1) バリアフリー法における道路特定事業計画の位置付け .....	2
(2) 計画策定の目的 .....	2
(3) 計画対象地区 .....	3
(4) 事業計画策定の基本的な考え方 .....	4
(5) 道路特定事業における整備項目 .....	6
3. 地区別の道路特定事業計画 .....	8
(1) 御殿山駅周辺地区 .....	8
(2) 宮之阪駅周辺地区 .....	17
(3) 牧野駅周辺地区 .....	22
(4) 津田駅周辺地区 .....	27
(5) 星ヶ丘駅・村野駅周辺地区 .....	30
4. 規制等による歩道等のバリアフリー化について .....	35
(1) 駐輪車両の規制及び撤去について .....	35
5. 事業の実施に際し配慮すべき事項 .....	36

## 1. 道路特定事業計画策定の背景と趣旨

枚方市では、平成12年11月に施行された「高齢者、身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化の促進に関する法律」(以下「交通バリアフリー法」という。)に基づき、重点整備地区のバリアフリー化を推進するため、「枚方市交通バリアフリー基本構想」を策定しました。

また、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(以下「バリアフリー新法」という。)の施行に伴い、「枚方市バリアフリー基本構想」、「星ヶ丘・村野駅周辺地区バリアフリー基本構想」を策定しています。

現在、これらの3つの基本構想に基づき、鉄道駅や道路等におけるバリアフリー化事業を進めています。

この道路特定事業計画は、「枚方市バリアフリー基本構想」、「星ヶ丘・村野駅周辺地区バリアフリー基本構想」で定めた重点整備地区5地区の生活関連経路のうち市道に関するバリアフリー化の整備計画を定めたものです。

## 2. 道路特定事業計画策定の目的と基本的な考え方

### (1) バリアフリー新法における道路特定事業計画の位置付け

バリアフリー新法は、ユニバーサルデザインの実現に向け、一体的・総合的なバリアフリー化をさらに進めるため、鉄道駅や建築物、都市公園、路外駐車場などの施設も対象とし、平成18年12月に施行されました。

その法律に基づき市町村は基本構想を策定し、旅客施設等を中心とした一定の地区において、一体的・総合的にバリアフリー化を進める必要があります。

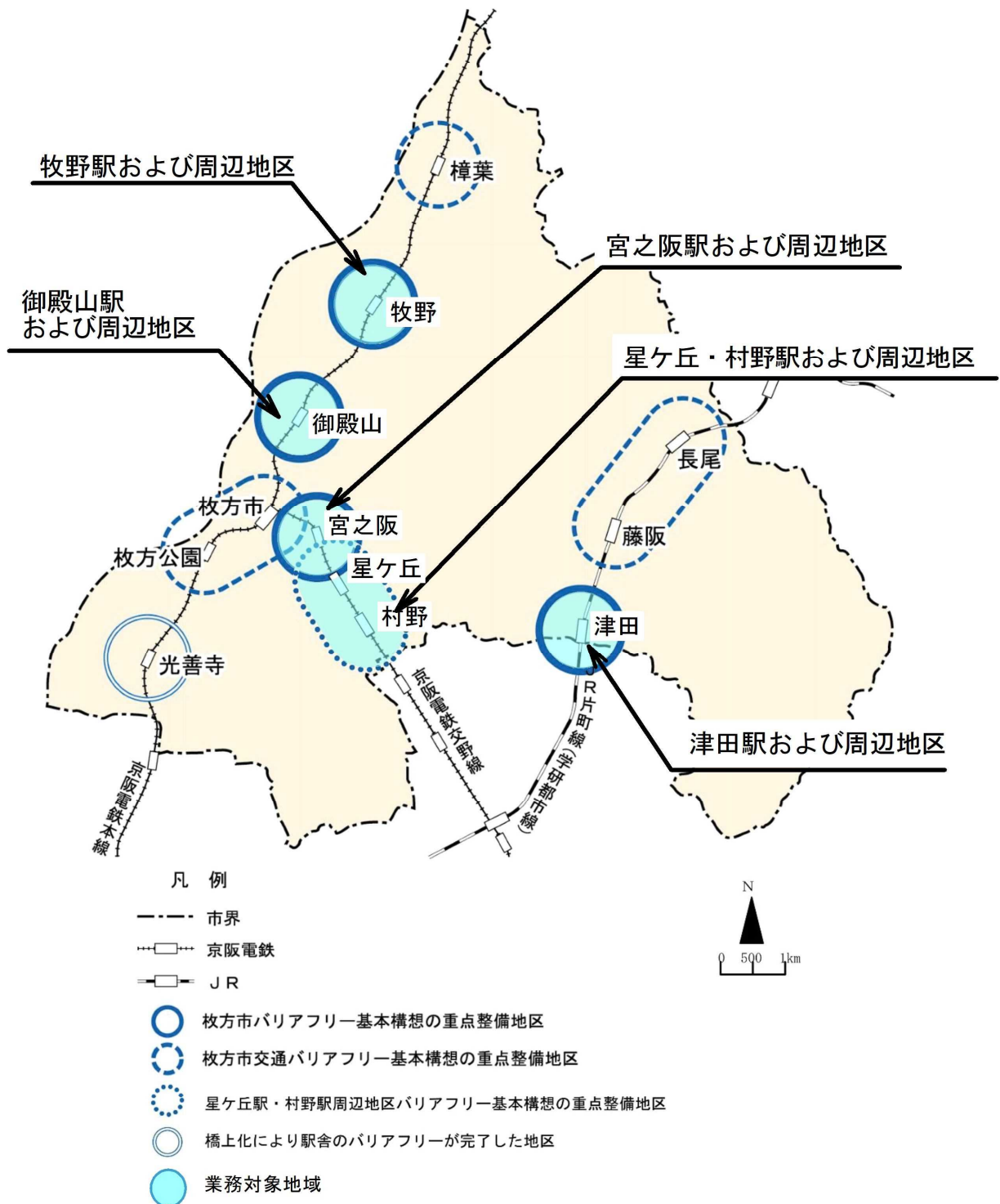
道路特定事業計画とは、基本構想に沿って道路管理者がバリアフリー化の事業内容を定めるものです。

### (2) 計画策定の目的

枚方市では、「だれもが安全・快適に安心して移動できる、魅力と活気にあふれるまちづくり」を基本理念とし、平成21年6月に「枚方市バリアフリー基本構想」を、平成22年11月に「星ヶ丘駅・村野駅周辺地区バリアフリー基本構想」を策定しました。本事業計画は、これらの基本構想で定めた重点整備地区の生活関連経路において、事業の実施予定時期、事業の施行箇所、施行箇所における具体的事業内容を示すこととします。

### (3) 計画対象地区

道路特定事業計画の計画対象地区は、枚方市バリアフリー基本構想と星ヶ丘・村野駅周辺地区バリアフリー基本構想で選定した重点整備地区5地区を対象としています。



## (4) 事業計画策定の基本的な考え方

### 1) 事業計画が対象とする道路

基本構想では、歩道がある道路と歩道がない道路について、それぞれに整備の基本方針が示されています。本計画はこの基本方針に則り、既設道路に歩道がある等、移動円滑化基準に即して整備をする経路を『移動円滑化経路』、道路幅員や地形的な要因で、既設道路に歩道がない経路を『準移動円滑化経路』と位置付け、本事業計画において、生活関連経路の市道部分のうち、『移動円滑化経路』を対象の道路として、具体的なバリアフリー化の整備計画を示し、計画的に事業を推進していきます。

また、『準移動円滑化経路』については、本計画の対象としないものの、基本構想の整備方針に則り、経路の連続性を確保するなど、歩行者の安全確保のためのできる限りの改良を行うなど、速効対策を示すこととします。

また、『準移動円滑化経路』については周辺の土地利用の動向などによる、長期的な都市基盤整備を見据えてバリアフリー化の推進を図ります。

### 2) 整備項目

各地区における整備項目は、基本構想に示された整備項目のうち、現況調査に基づき改良が必要な項目としました。

なお、整備項目は、隣接者、関係機関との協議や事業実施の詳細設計の段階で内容を変更する場合があります。

### (3) 整備の実施予定時期

対象とした道路における整備項目の実施時期については、国の基本方針に基づき、平成 32 年（2020 年）を目標とし、整備の優先順位は以下のとおりとします。

また、実施予定時期は、社会情勢の変化や財政的な問題、関係機関との協議により見直しを行う場合があります。

#### 【目標年次】

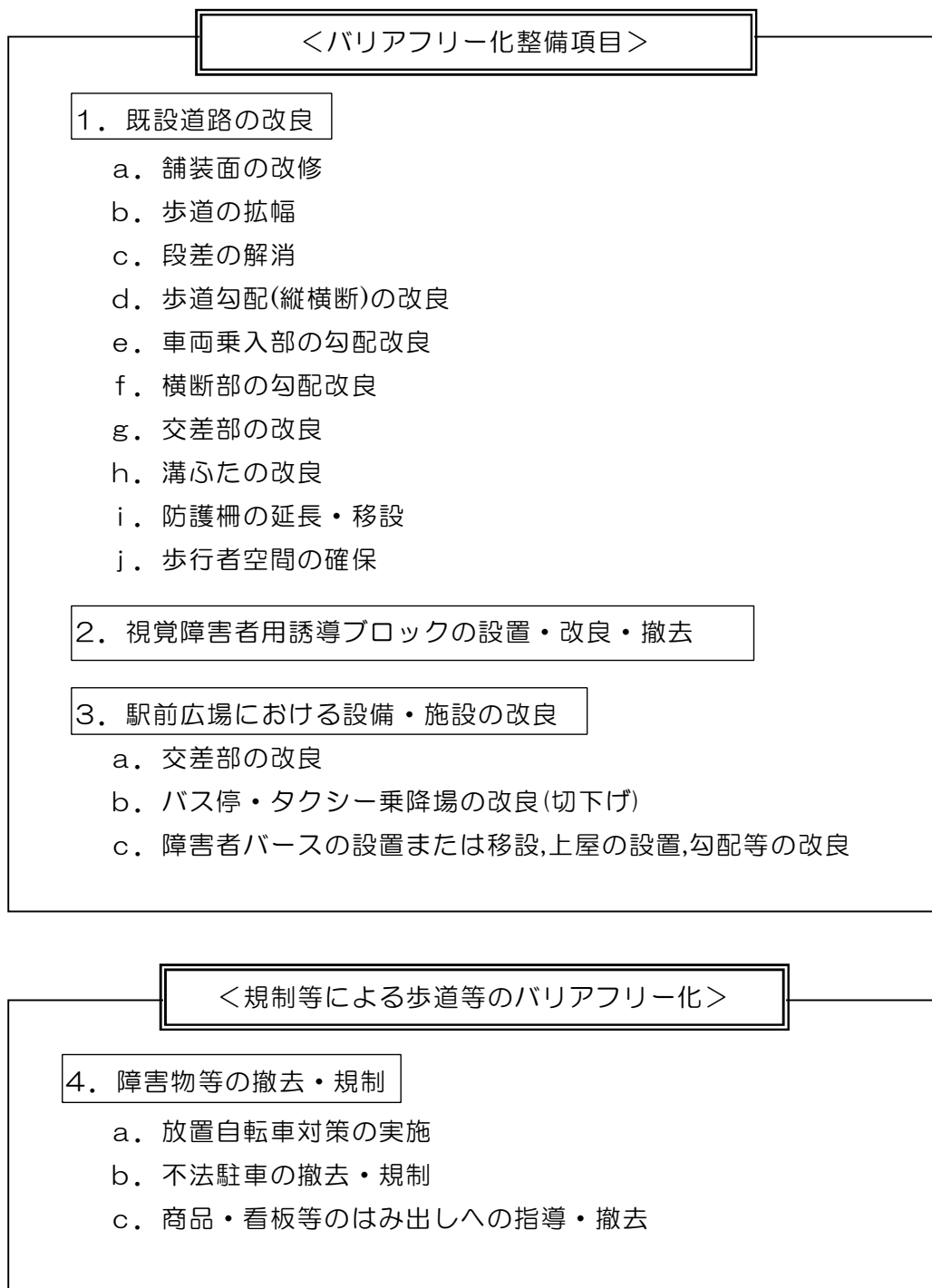
実施予定時期		備考
第Ⅰ期	平成 32 年度までに実施	・周辺施設の状況から、事業の効果や連続性等が確保できる地区を考慮し、期間内に最大限の効果が出ると考えられる整備項目
第Ⅱ期	平成 32 年度以降に実施	・現場条件や関係機関との調整に時間を要する整備項目 ・他の事業とあわせて行う方が効果的な整備項目

重点整備地区名	路線名称	実施予定時期		
		第Ⅰ期	第Ⅱ期	備考
御殿山駅および周辺地区	渚第 1 号線	○		駅前広場含む
	渚西第 6 号線		○	
	渚西第 7 号線		○	
	渚第 39 号線		○	
	磯島北町第 1 号線	○		
宮之阪駅および周辺地区	宮之阪第 13 号線		○	宮之阪駅～図書館分室
	宮之阪第 13 号線	○		(府)枚方茨木線～宮之阪駅
	禁野第 3 号線	○		
津田駅および周辺地区	津田春日線－2	○		駅前広場
牧野駅および周辺地区	阪第 17 号線	○		
	牧野北町第 2 号線		○	
星ヶ丘駅・村野駅および周辺地区	村野第 24 号線		○	
	村野第 27 号線		○	
	管理道路		○	

## (5) 道路特定事業における整備項目

この道路特定事業計画は、枚方市バリアフリー基本構想及び星ヶ丘駅・村野駅周辺地区バリアフリー基本構想に示された道路に関する基本方針及び整備項目に基づいて検討を行っています。

バリアフリー化を進めるための主な整備項目は次の通りです。





＜準移動円滑化経路のバリアフリー化＞

既設道路の改良

- a. 車止めの移設
- b. 歩行者空間の確保
- c. 外側線による歩行者空間の確保
- d. 溝ふたの改修
- e. 交差部の歩行者動線の確保
- f. 交差部の改良車両乗入部の勾配改良
- g. 交差部の視覚障害者用誘導ブロックの設置
- h. 視覚障害者用誘導ブロックの設置
- i. 歩道勾配の改良
- j. 防護柵の改良

### 3. 地区別の道路特定事業計画

#### (1) 御殿山駅周辺地区

##### <バリアフリー化整備項目>

##### 1. 既設道路の改良

- a. 舗装面の改修
- b. 歩道の拡幅
- c. 歩道勾配(縦横断)の改良
- d. 横断防止柵の設置
- e. 車止めの移設
- f. 交差部の改良
- g. 溝ふたの改良
- h. 歩行者空間の確保

##### 2. 視覚障害者用誘導ブロックの敷設・改良・撤去

- a. 視覚障害者誘導用ブロックの設置・改良
- b. 交差部の視覚障害者誘導用ブロックの設置

##### 3. 駅前広場における設備・施設の改良

- a. 交差部の改良
- b. タクシー乗降場の改良(切下げ)
- c. 障害者バースの移設,上屋の設置,勾配等の改良

##### <規制等による歩道等のバリアフリー化>

##### 3. 障害物等の撤去・規制

- a. 放置自転車対策の実施
- b. 不法駐車等の撤去・規制
- c. 植木鉢・看板等のはみ出しへの指導・撤去

##### <準移動円滑化経路のバリアフリー化>

- a. 外側線による歩行者空間の確保
- b. 歩道勾配の改良
- c. 視覚障害者誘導用ブロックの設置
- d. 車止めの移設

# 1. 御殿山地区

整備区間(図1-1)、区間詳細図(図1-2)を示す。

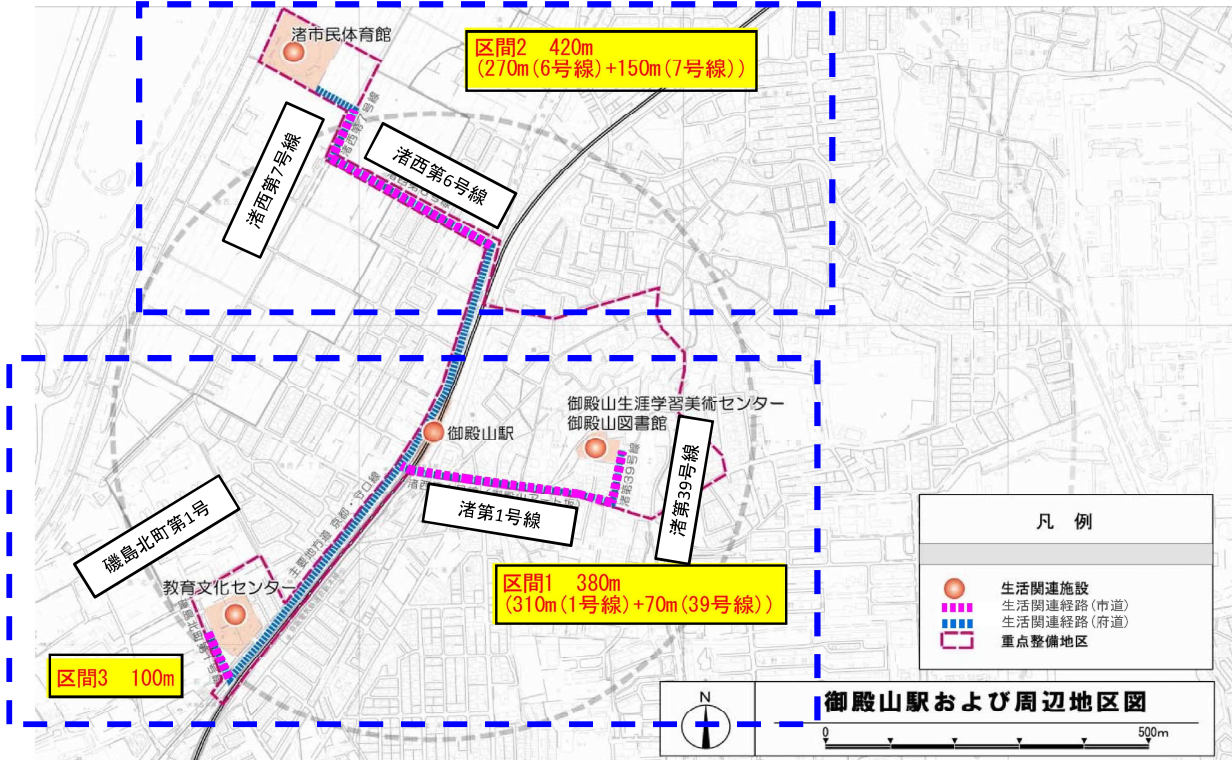


図1-1 整備区間



移動円滑化経路  
準移動円滑化経路





図1-2 区間詳細図

# 御殿山 (区間1-1 駅前広場)

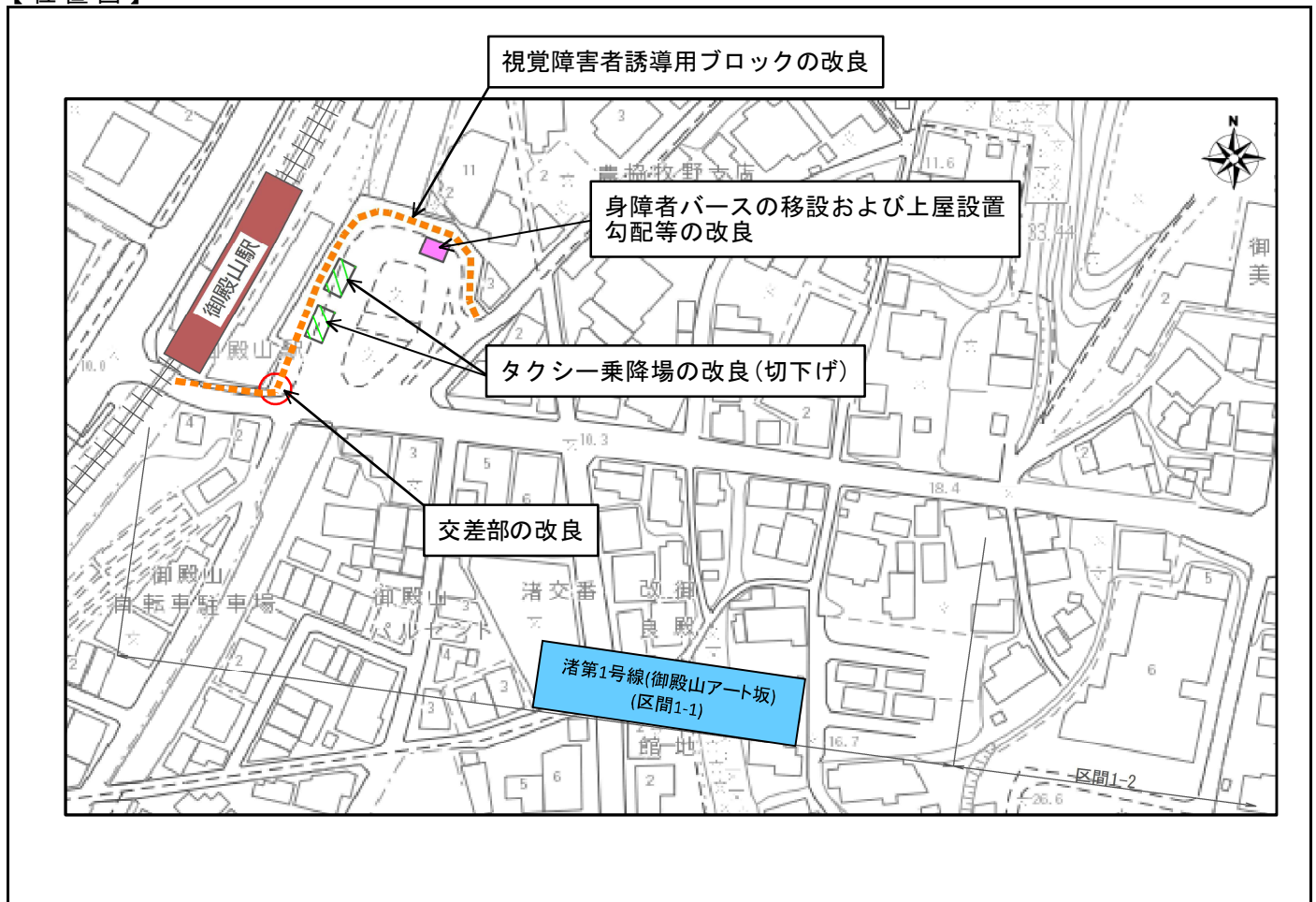
市道 渚第1号線

延長 210m(全長310m)

事業内容	事業量	備考
視覚障害者誘導用ブロックの改良	130 m	
交差部の改良	1 箇所	
タクシー乗降場の改良(切下げ)	2 箇所	
身障者バスの移設および上屋設置 勾配等の改良	1 箇所	

整備内容の凡例	
	視覚障害者誘導用ブロックの改良
	交差部の改良
	タクシー乗降場の改良(切下げ)
	身障者バスの移設および上屋設置 勾配等の改良

## 【位置図】

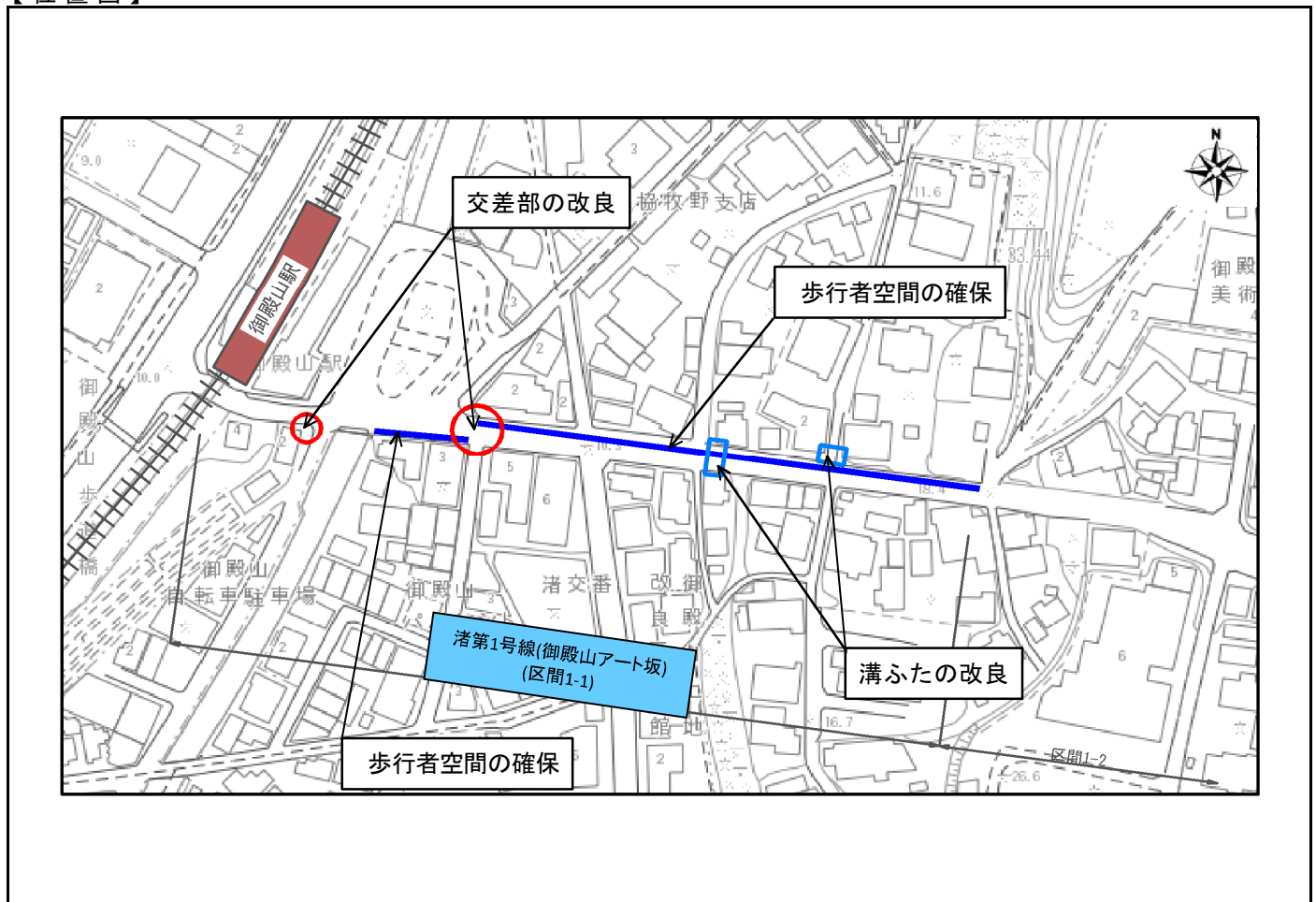


御殿山 (区間1-1)

市道 渚第1号線  
 延長 210m(全長310m)

事業内容	事業量	備考	整備内容の凡例
交差部の改良	2 箇所		<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 5px;"> <span style="color: red; font-size: 24px; margin-right: 10px;">○</span> <span>交差部の改良</span> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 5px;"> <span style="border: 2px solid blue; width: 20px; height: 10px; margin-right: 10px;"></span> <span>溝ふたの改良</span> </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <span style="border-bottom: 2px solid blue; width: 20px; margin-right: 10px;"></span> <span>歩行者空間の確保</span> </div> </div>
溝ふたの改良	15 m		
歩行者空間の確保	170 m		

【位置図】





御殿山 (区間1-2)

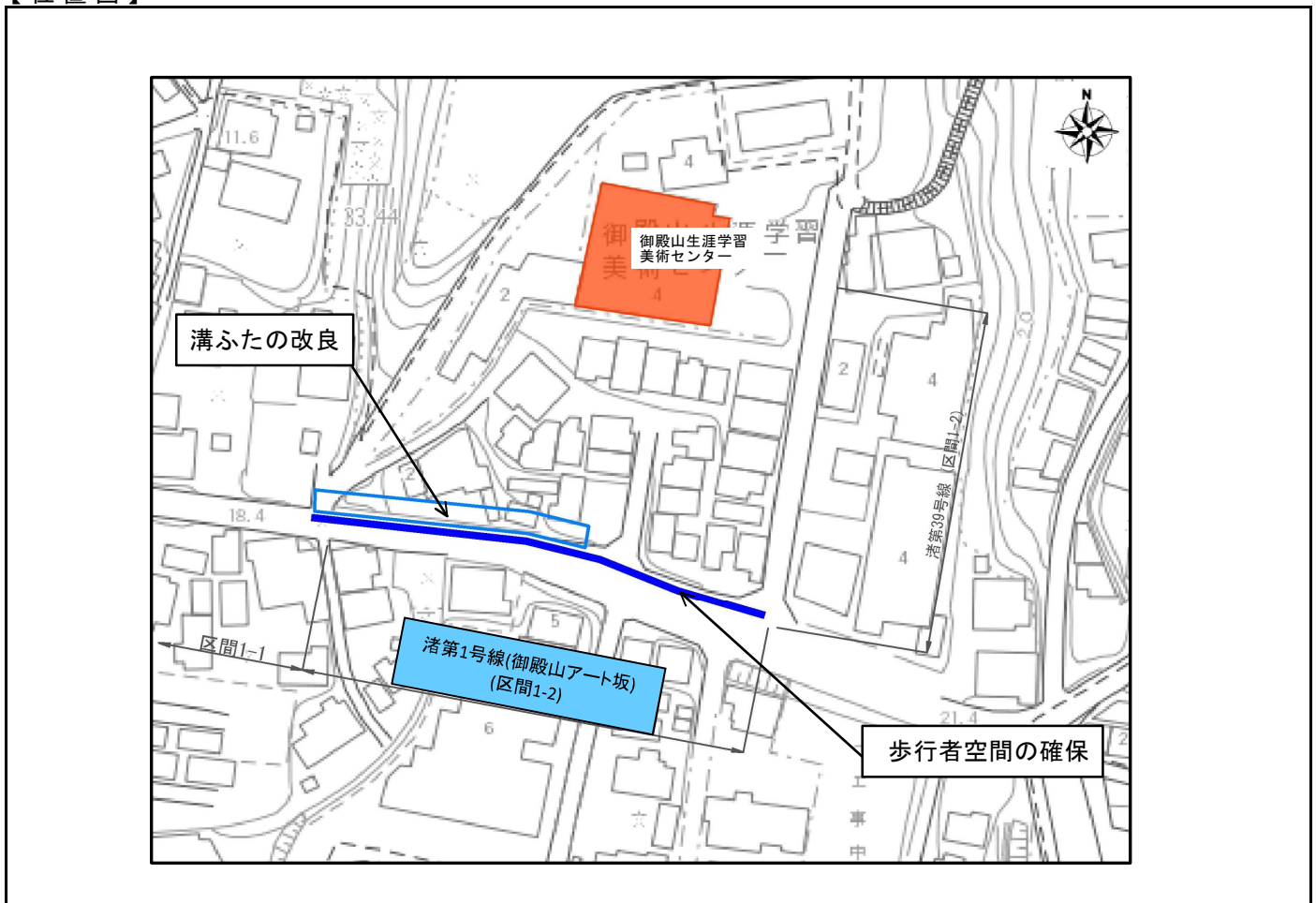
市道 渚第1号線

延長 [渚第1号線]100m(全長310m)

事業内容	事業量	備考
渚西第1号線		
歩行者空間の確保	100 m	
溝ふたの改良	65 m	

整備内容の凡例	
	歩行者空間の確保
	溝ふたの改良

【位置図】




御殿山(区間1-2)

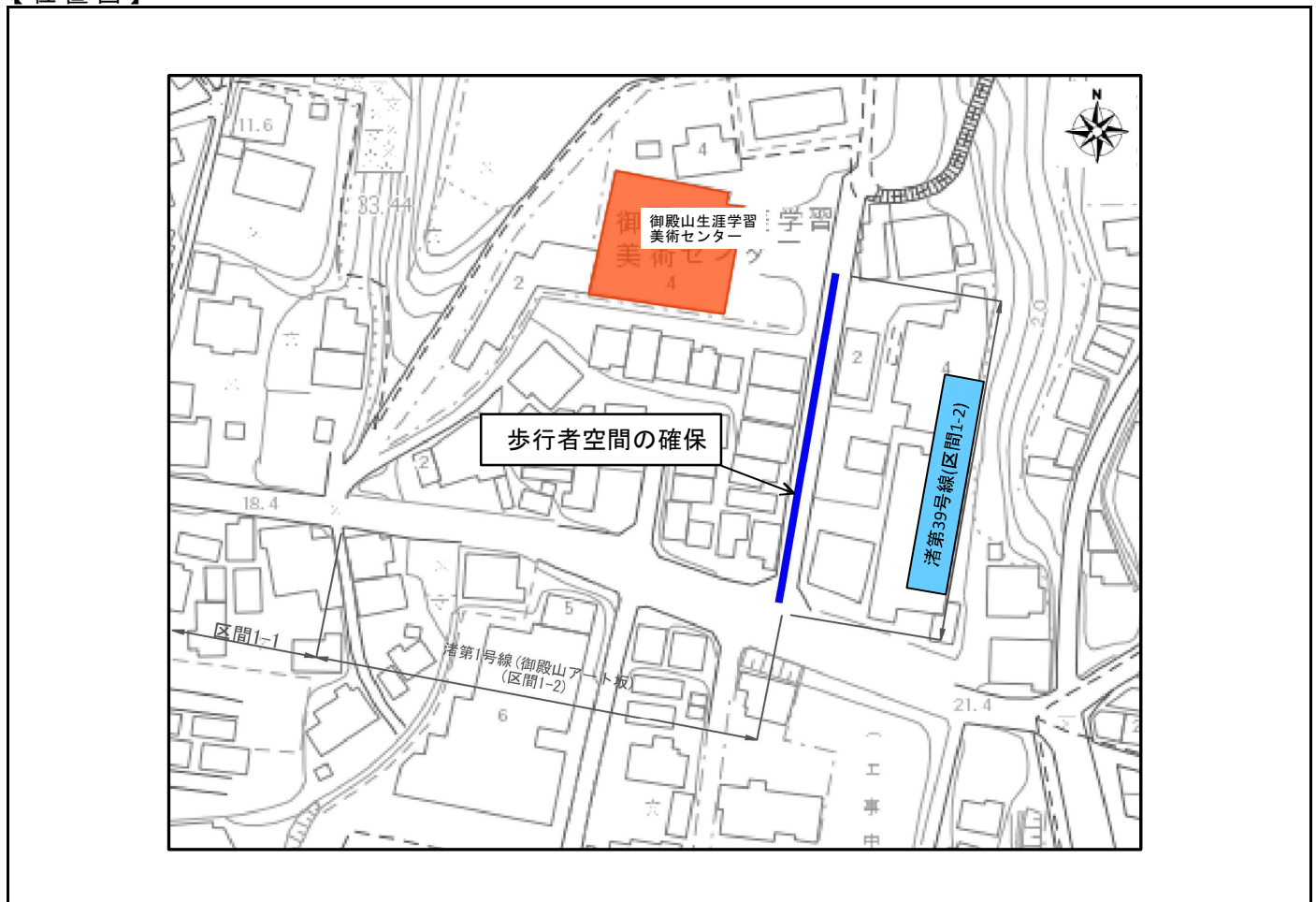
< 参考資料 >

市道 渚第39号線  
 延長 渚第39号線70m

事業内容	事業量	備考
渚第39号線 歩行者空間の確保	70 m	

整備内容の凡例
 歩行者空間の確保







【位置図】



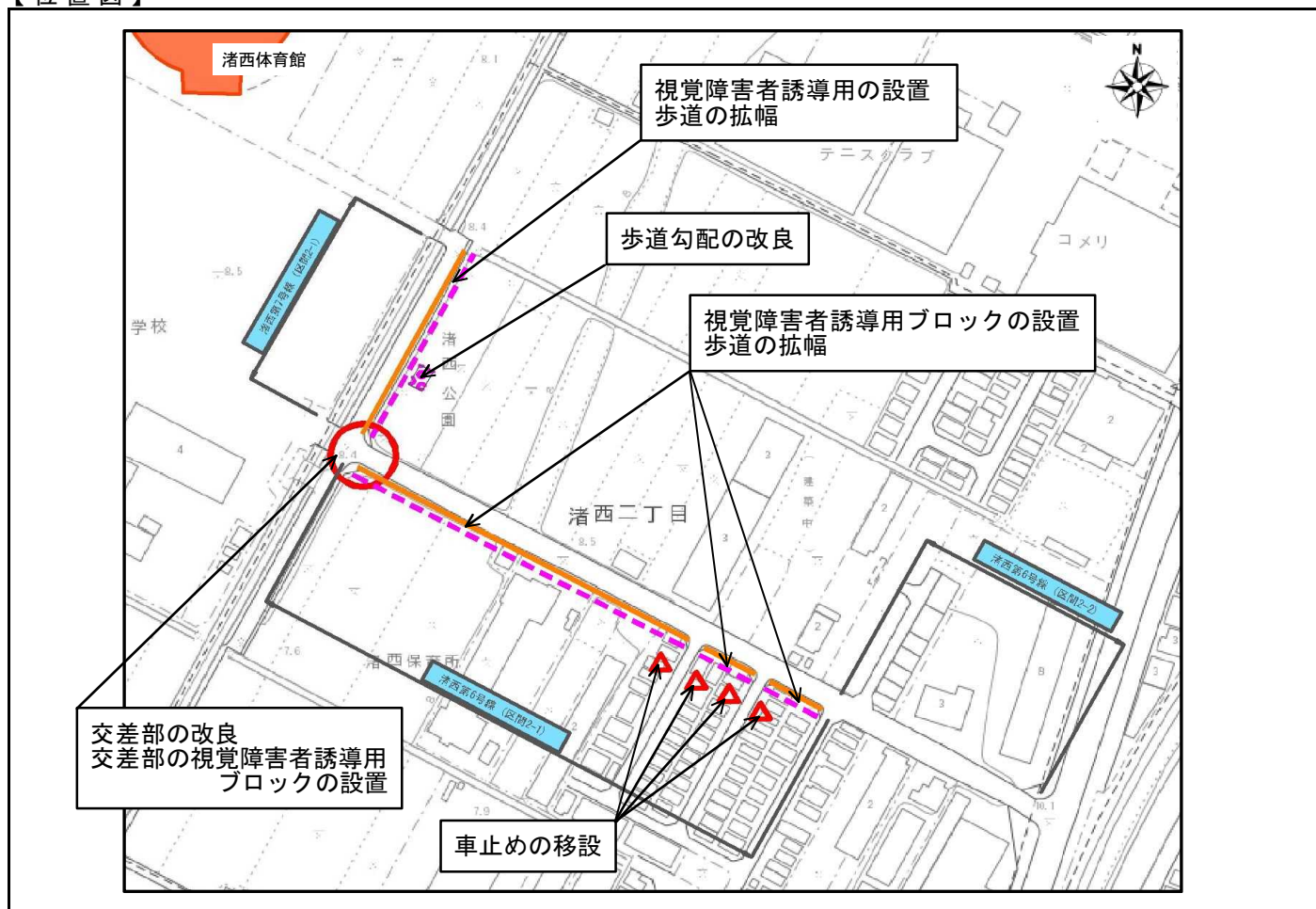
# 御殿山 (区間2-1、区間2-2)

市道 [区間2-1]渚西第7号線、渚西第6号線/[区間2-2]渚西第6号線  
 延長 420m([渚西第7号線]150m+[渚西第6号線]270m)

事業内容	事業量	備考
渚西第6号線(区間2-1,2)		
交差部の改良	1 箇所	
交差部の誘導ブロックの設置	8 m	
歩道の拡幅	180 m	
視覚障害者誘導用ブロックの設置	190 m	
車止めの移設	4 箇所	
渚西第7号線(区間2-1)		
視覚障害者誘導用ブロックの設置	80 m	
歩道の拡幅	80 m	
歩道勾配の改良	5 m	

整備内容の凡例	
	交差部の改良
	交差部の誘導ブロックの設置
	歩道勾配の改良
	歩道の拡幅
	視覚障害者誘導用ブロックの設置
	車止めの移設

## 【位置図】








御殿山 (区間2-1、区間2-2)

< 参考資料 >

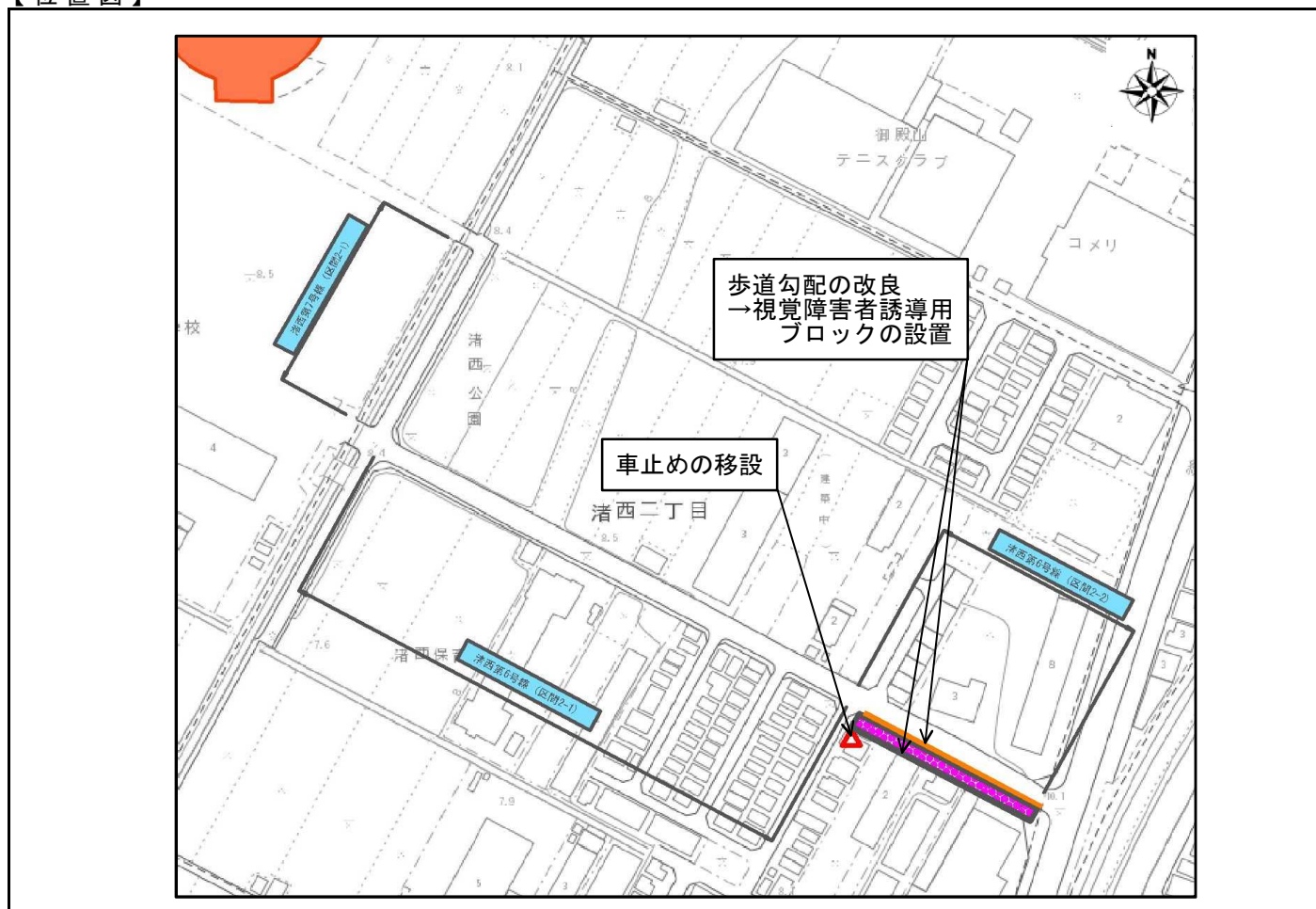
市道 [区間2-1]渚西第7号線、渚西第6号線/[区間2-2]渚西第6号線

延長 420m([渚西第7号線]150m+[渚西第6号線]270m)

事業内容	事業量	備考
渚西第6号線(区間2-1,2)		
歩道勾配の改良	70 m	
視覚障害者誘導用ブロックの設置	70 m	
車止めの移設	1 箇所	

整備内容の凡例	
	歩道勾配の改良
	視覚障害者誘導用ブロックの設置
	車止めの移設

【位置図】







# 御殿山 (区間3)

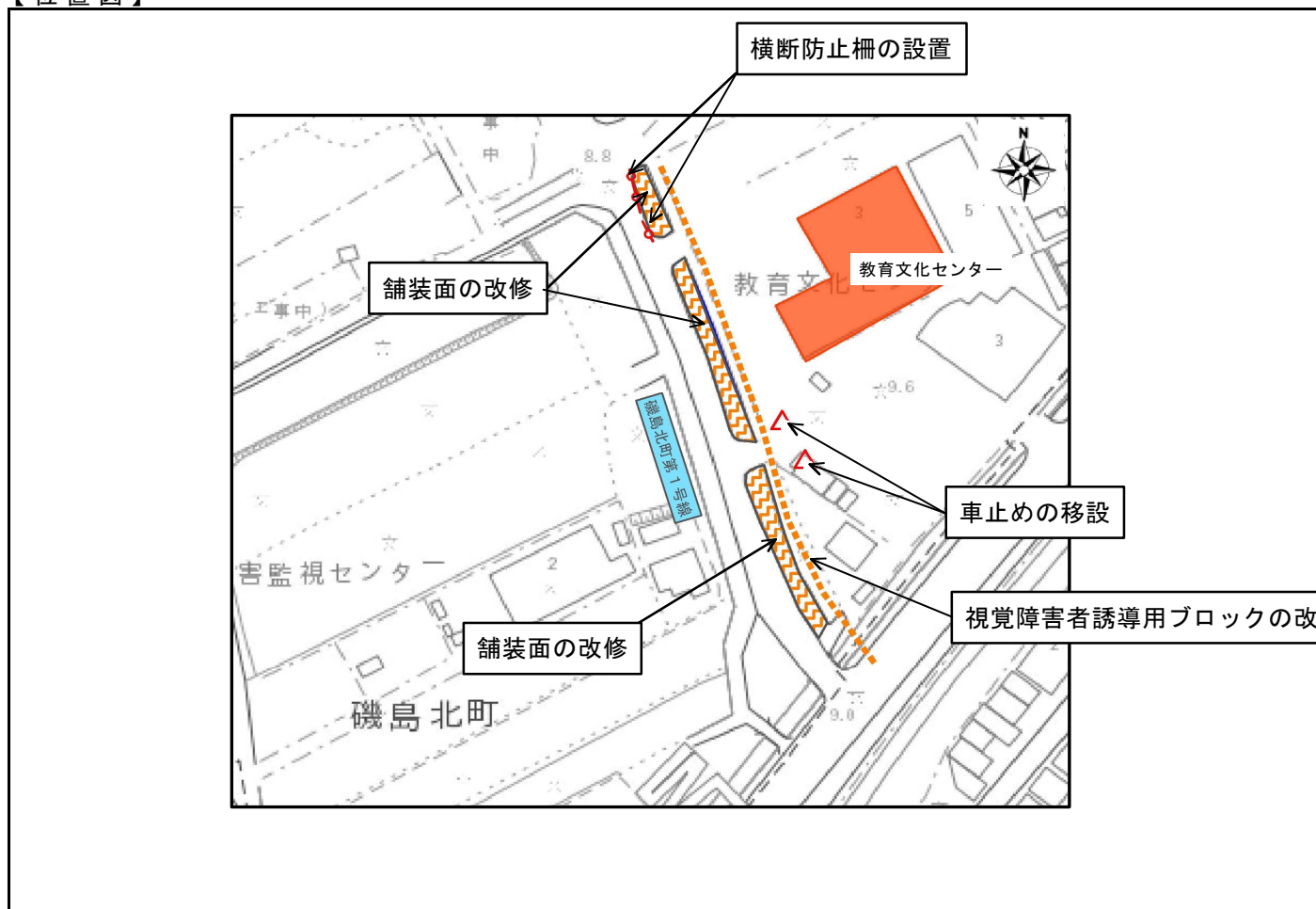
市道 磯島北町1号線

延長 100m

事業内容	事業量	備考
舗装面の改修	330 m <sup>2</sup>	
視覚障害者誘導用ブロックの改良	200 m	
車止めの移設	2 箇所	
横断防止柵の設置	12 m	

整備内容の凡例	
	舗装面の改修
	視覚障害者誘導用 ブロックの改良
	車止めの移設
	横断防止柵の設置

## 【位置図】



## (2) 宮之阪駅周辺地区

### <バリアフリー化整備項目>

#### 1. 既設道路の改良

- a. 歩道の拡幅
- b. 歩道勾配(縦横断)の改良
- c. 交差部の改良
- d. 車両乗入部の勾配改良
- e. 横断部の勾配改良

#### 2. 視覚障害者用誘導ブロックの敷設・改良・撤去

- a. 視覚障害者誘導用ブロックの設置・改良

### <規制等による歩道等のバリアフリー化>

#### 3. 障害物等の撤去・規制

- a. 放置自転車対策の実施
- b. 不法駐車等の撤去・規制
- c. 植木鉢・看板等のはみ出しへの指導・撤去

### <準移動円滑化経路のバリアフリー化>

- a. 視覚障害者誘導用ブロックの設置

## 2.宮之阪地区

整備区間(図2-1)、区間詳細図(図2-2)を示す。

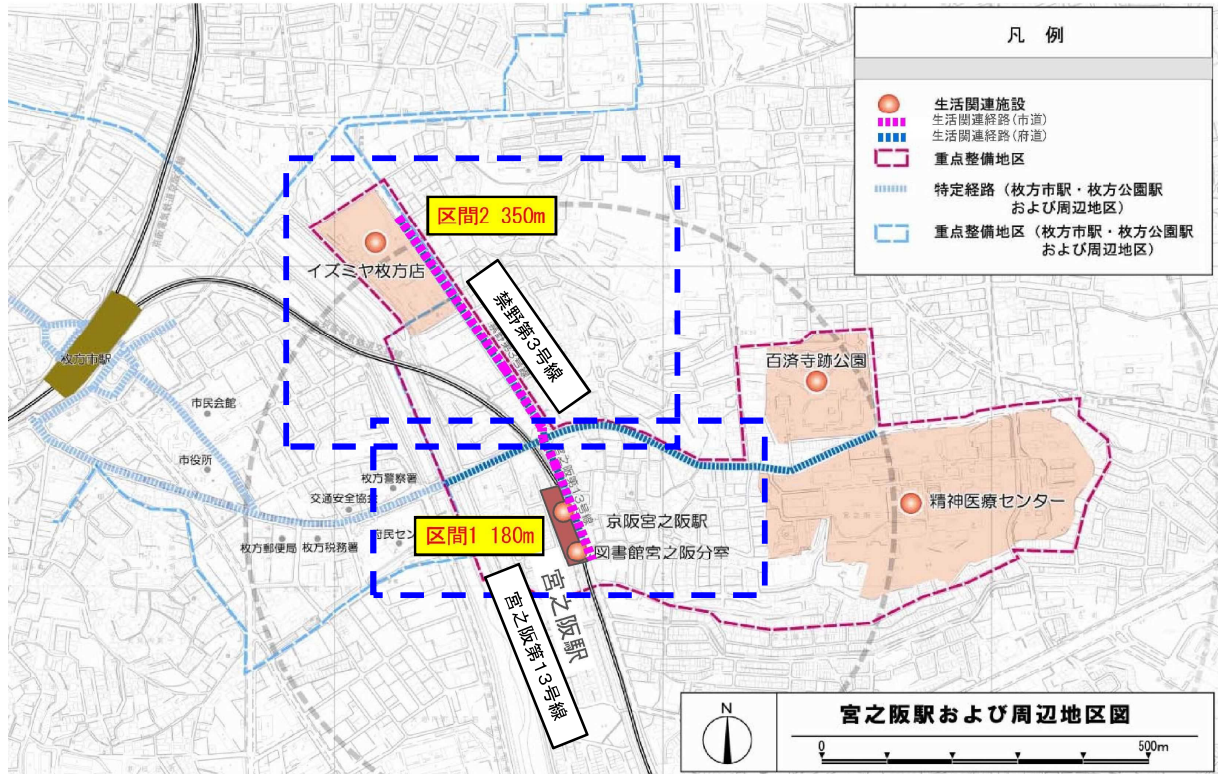


図2-1 整備区間



- 移動円滑化経路
- 準移動円滑化経路


図2-2 区間詳細図

宮之阪地区 (区間1-1)

市道 宮之阪第13号線

延長 180m

事業内容	事業量	備考
視覚障害者誘導用ブロックの設置	80 m	

整備内容の凡例
 視覚障害者誘導用 ブロックの設置

【位置図】




宮之阪地区 (区間1-2)

< 参考資料 >

市道 宮之阪第13号線

延長 180m

事業内容	事業量	備考
視覚障害者誘導用ブロックの設置	110 m	

整備内容の凡例
 視覚障害者誘導用ブロックの設置

【位置図】









宮之阪地区 (区間2)

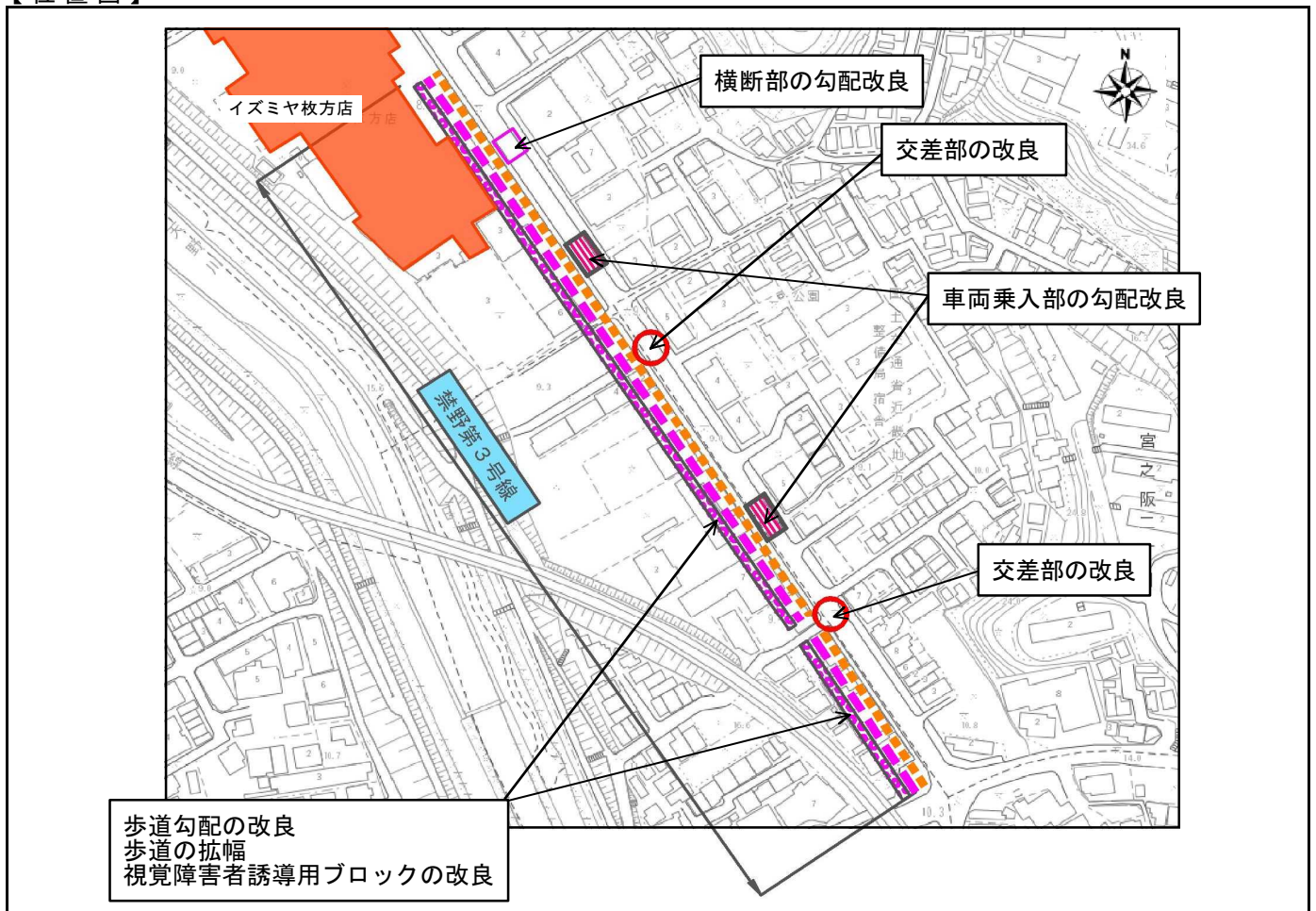
市道 禁野第3号線

延長 350 m

事業内容	事業量	備考
視覚障害者誘導用ブロックの改良	350 m <sup>2</sup>	
歩道勾配の改良	350 m	
歩道の拡幅	350 m	
横断部の勾配改良	1箇所	
車両乗入部の勾配改良	2箇所	
交差部の改良	2箇所	

整備内容の凡例	
	視覚障害者誘導用ブロックの改良
	歩道勾配の改良
	歩道の拡幅
	横断部の勾配改良
	車両乗入部の勾配改良
	交差部の改良

【位置図】



### (3) 牧野駅周辺地区

#### <バリアフリー化整備項目>

##### 1. 既設道路の改良

- a. 段差の解消
- b. 車止めの移設
- c. 交差部の改良
- e. 溝ふたの改良

##### 2. 視覚障害者用誘導ブロックの敷設・改良・撤去

- a. 視覚障害者誘導用ブロックの設置

#### <規制等による歩道等のバリアフリー化>

##### 3. 障害物等の撤去・規制

- a. 放置自転車対策の実施
- b. 不法駐車等の撤去・規制
- c. 商品・看板等のはみ出しへの指導・撤去

#### <準移動円滑化経路のバリアフリー化>

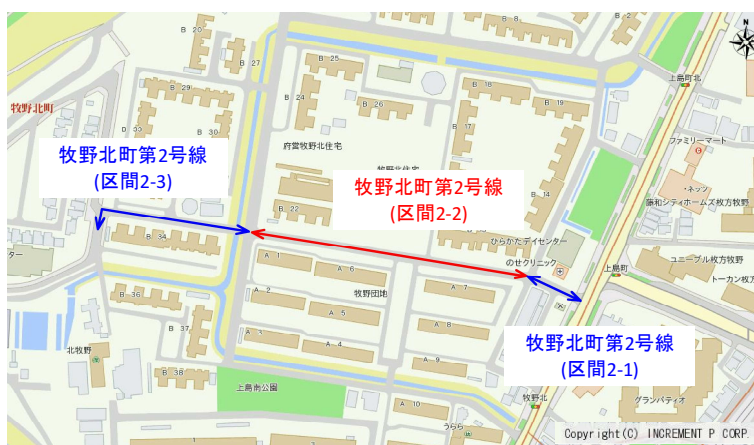
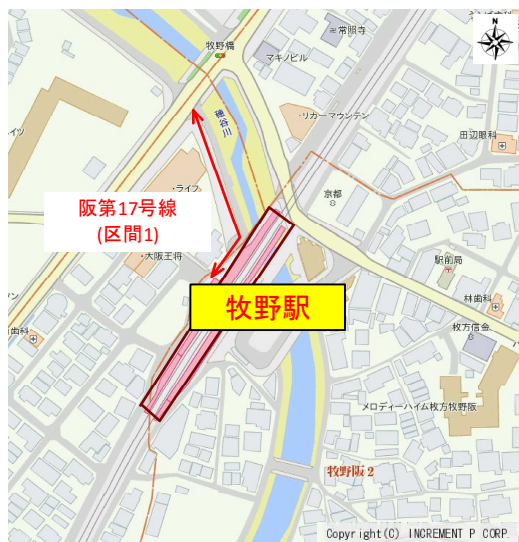
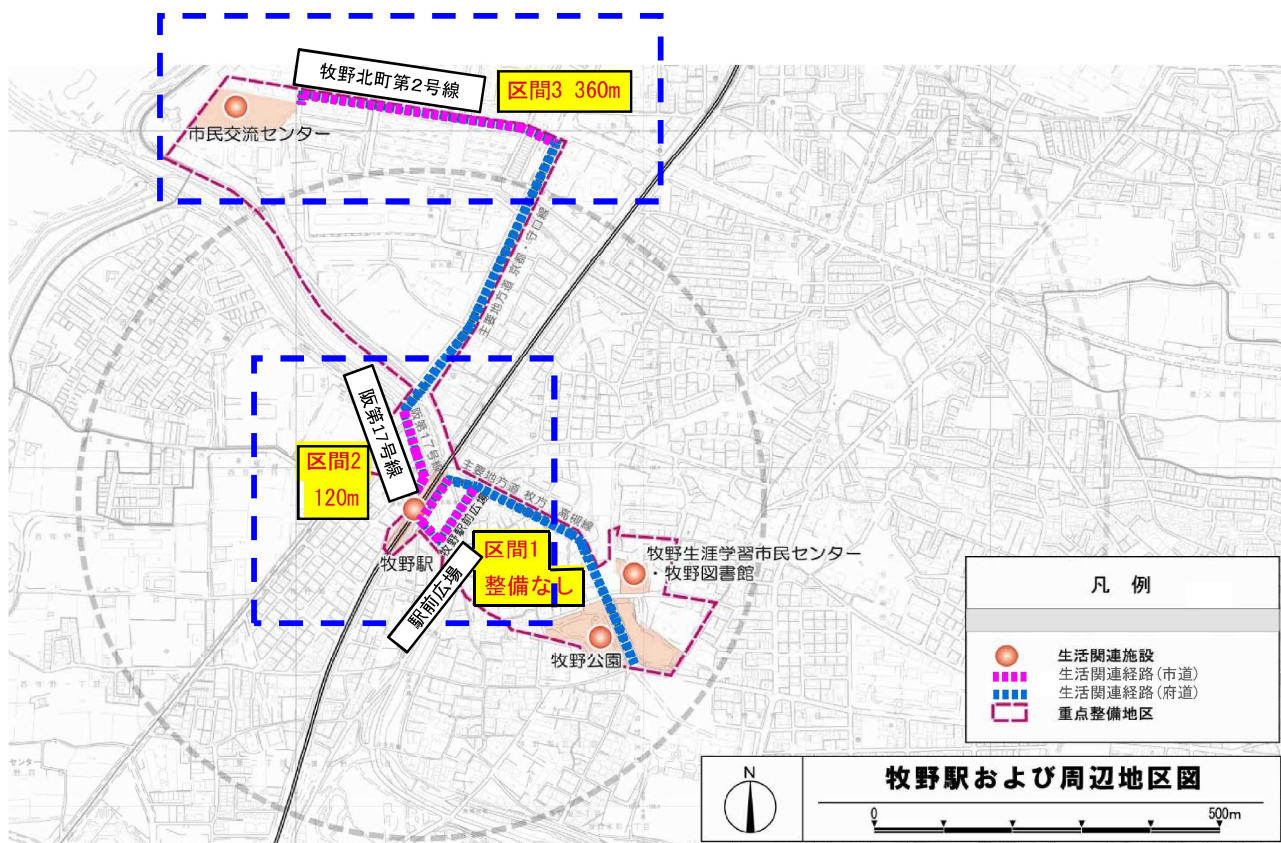
- a. 視覚障害者誘導用ブロックの設置
- b. 交差部の改良
- c. 外側線による歩行者空間の確保

※駅前広場については、バリアフリー化整備済



### 3. 牧野地区

整備区間(図3-1)、区間詳細図(図3-2)を示す。



↔ 移動円滑化経路  
↔ 準移動円滑化経路




図3-2 区間詳細図

牧野地区（区間1）

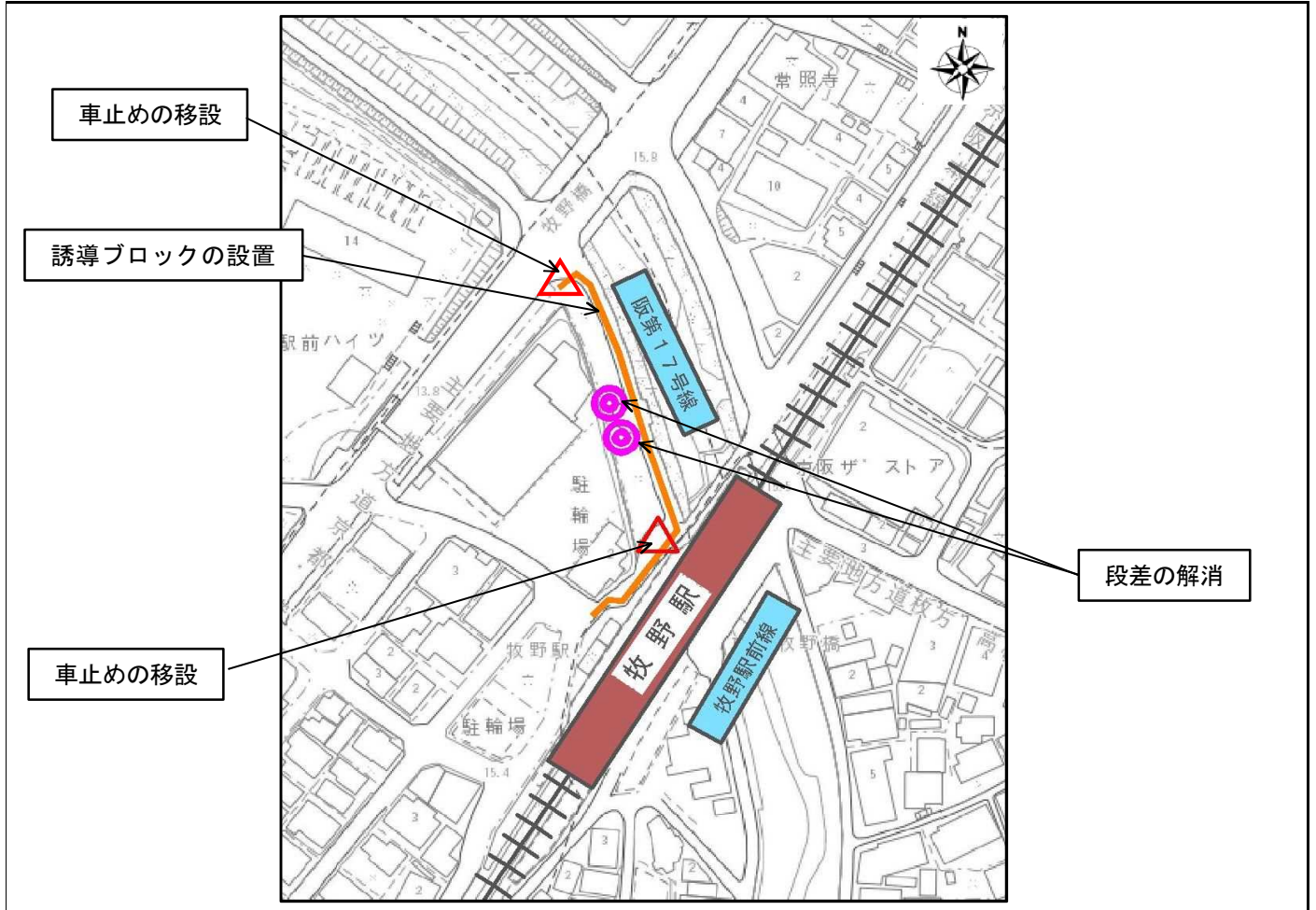
市道 [区間1]阪第17号線

延長 [区間1]120m

事業内容	事業量	備考
視覚障害者誘導用ブロックの設置	140 m	
車止めの移設	2 箇所	
段差の解消	2 箇所	

整備内容の凡例	
	視覚障害者誘導用ブロックの設置
	車止めの移設
	段差の解消

【位置図】






牧野地区（区間2-2）

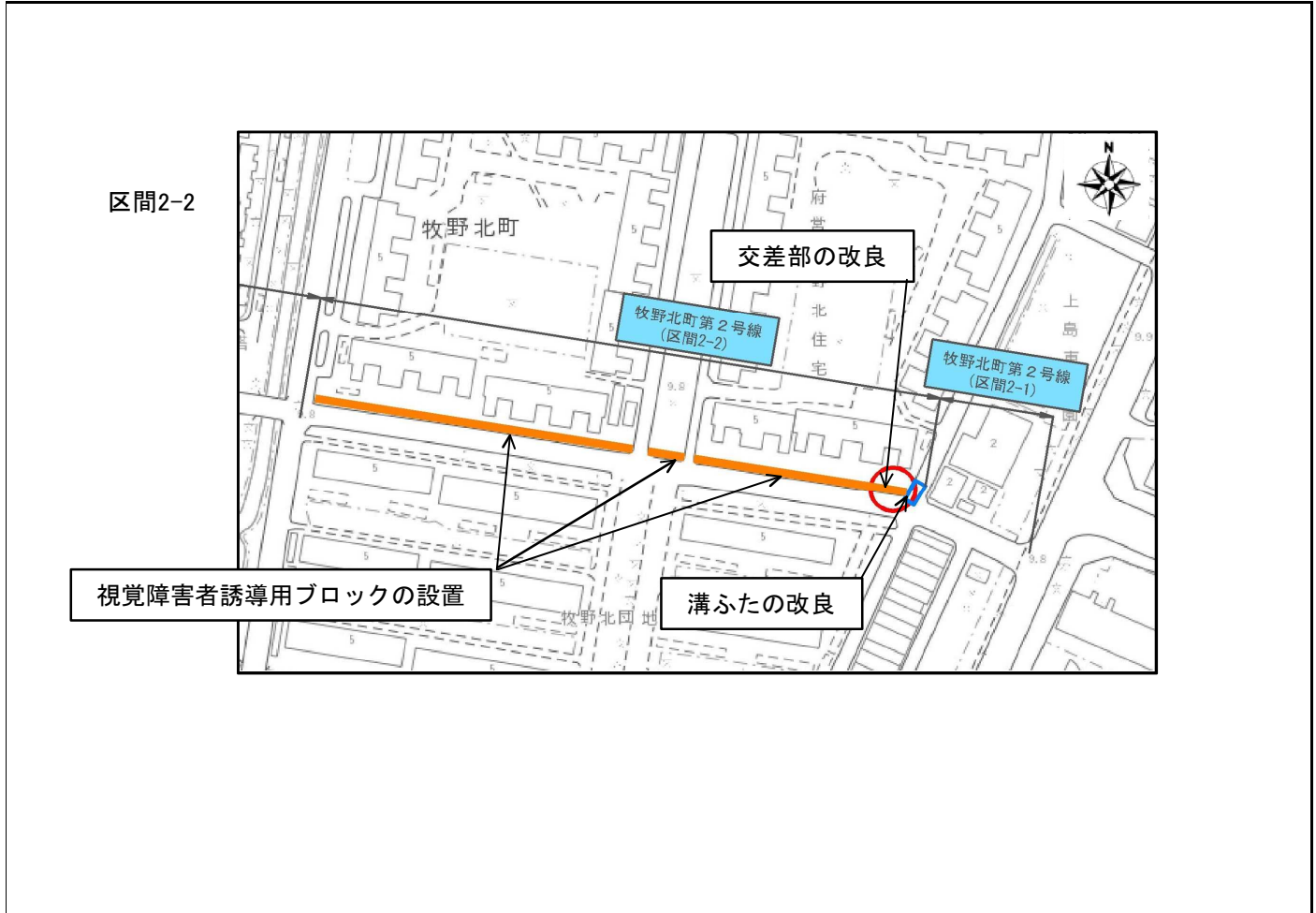
市道 牧野北町第2号線

延長 360 m（[区間2-1]40m+[区間2-2]220m+[区間2-3]100m）

事業内容	事業量	備考
区間2-2		
視覚障害者誘導用ブロックの設置	290 m	
溝ふたの改良	1箇所	
交差部の改良	1箇所	

整備内容の凡例	
	視覚障害者誘導用ブロックの設置
	交差部の改良
	溝ふたの改良

【位置図】





牧野地区（区間2-1,2-3）

< 参考資料 >

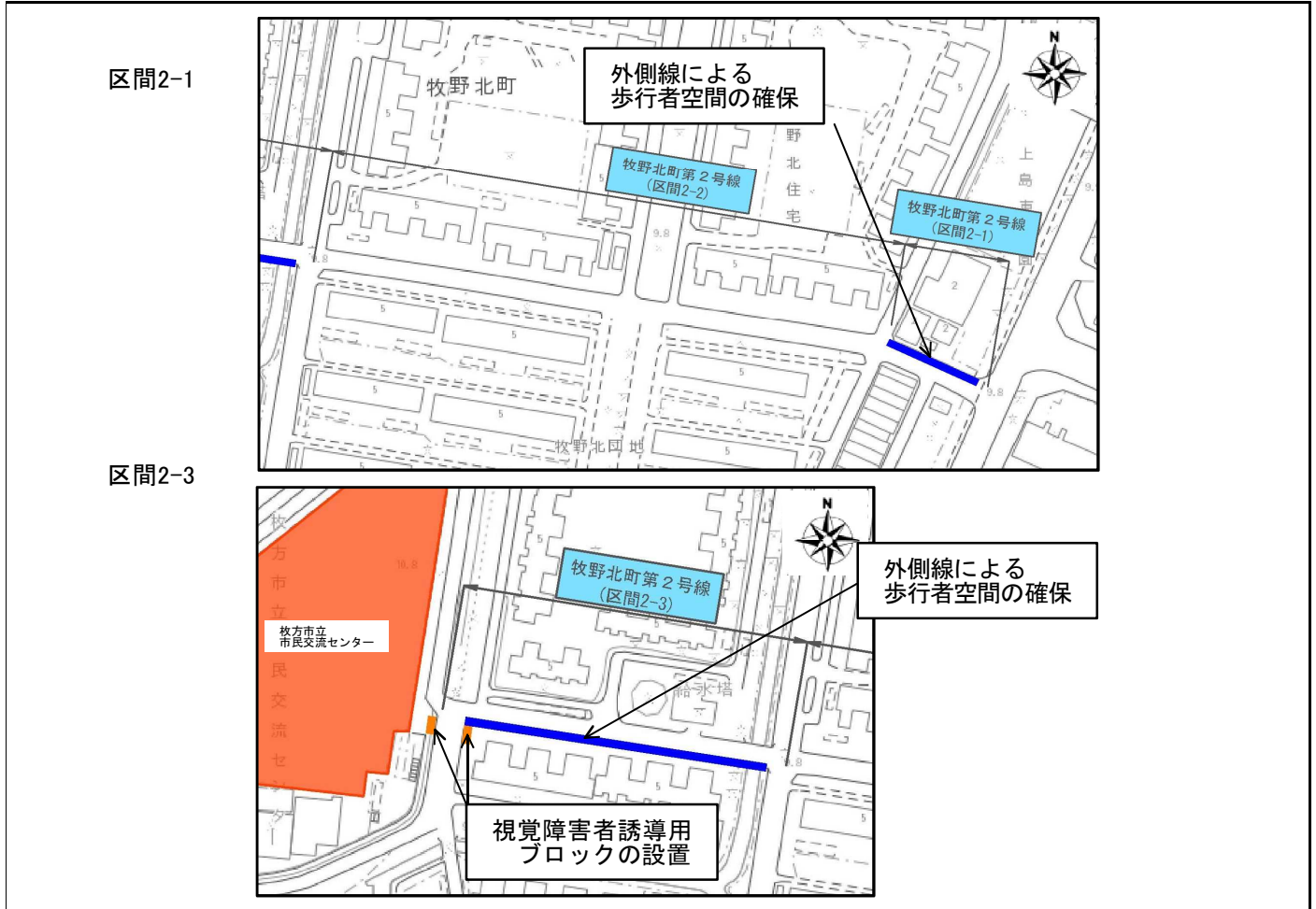
市道 牧野北町第2号線

延長 360 m ([区間2-1]40m+[区間2-2]220m+[区間2-3]100m)

事業内容	事業量	備考
区間2-1 外側線による歩行者空間の確保	40 m	
区間2-3 外側線による歩行者空間の確保	100 m	
視覚障害者誘導用ブロックの設置	16 m	

整備内容の凡例
 視覚障害者誘導用ブロックの設置
 外側線による歩行者空間の確保

【位置図】



## (4) 津田駅周辺地区

### <バリアフリー化整備項目>

#### 1. 駅前広場における設備・施設の改良

- a. 横断防止柵の延長
- b. 交差部の改良
- c. バス停・タクシー乗降場の改良
- d. 障害者バースの設置,上屋設置,勾配等の改良
- e. 横断部の勾配改良

#### 2. 視覚障害者用誘導ブロックの敷設・改良・撤去

- a. 視覚障害者誘導用ブロックの改良
- b. 視覚障害者誘導用ブロックの撤去
- c. 交差部の視覚障害者誘導用ブロックの改良

### <規制等による歩道等のバリアフリー化>

#### 3. 障害物等の撤去・規制

- a. 放置自転車対策の実施
- b. 不法駐車等の撤去・規制
- c. 商品・看板等のはみ出しへの指導・撤去

## 4.津田地区

整備区間(図4-1)、区間詳細図(図4-2)を示す。

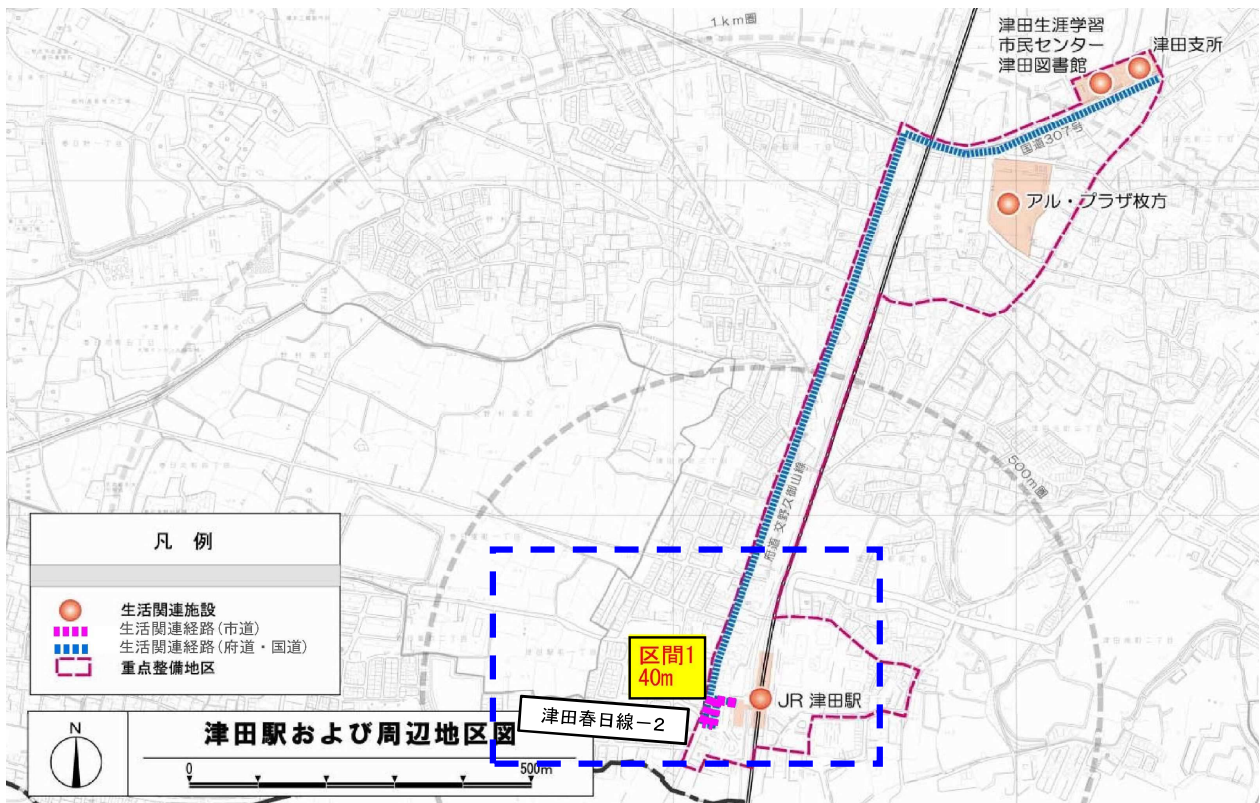


図4-1 整備区間

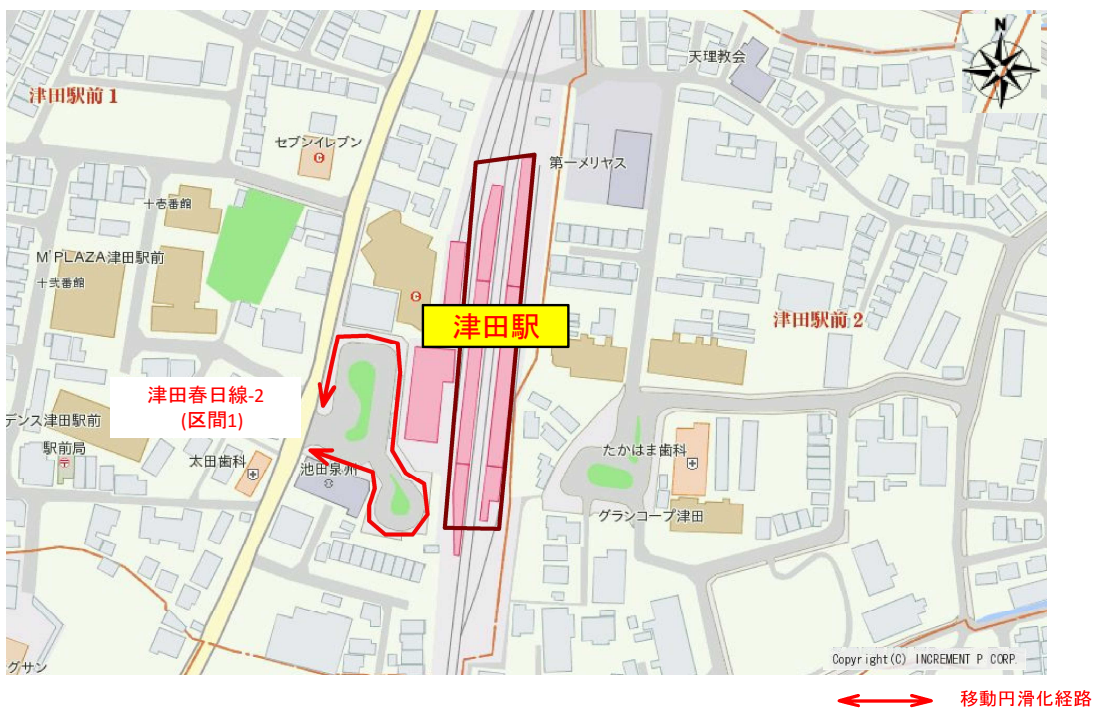










図4-2 区間詳細図

津田地区(区間1)

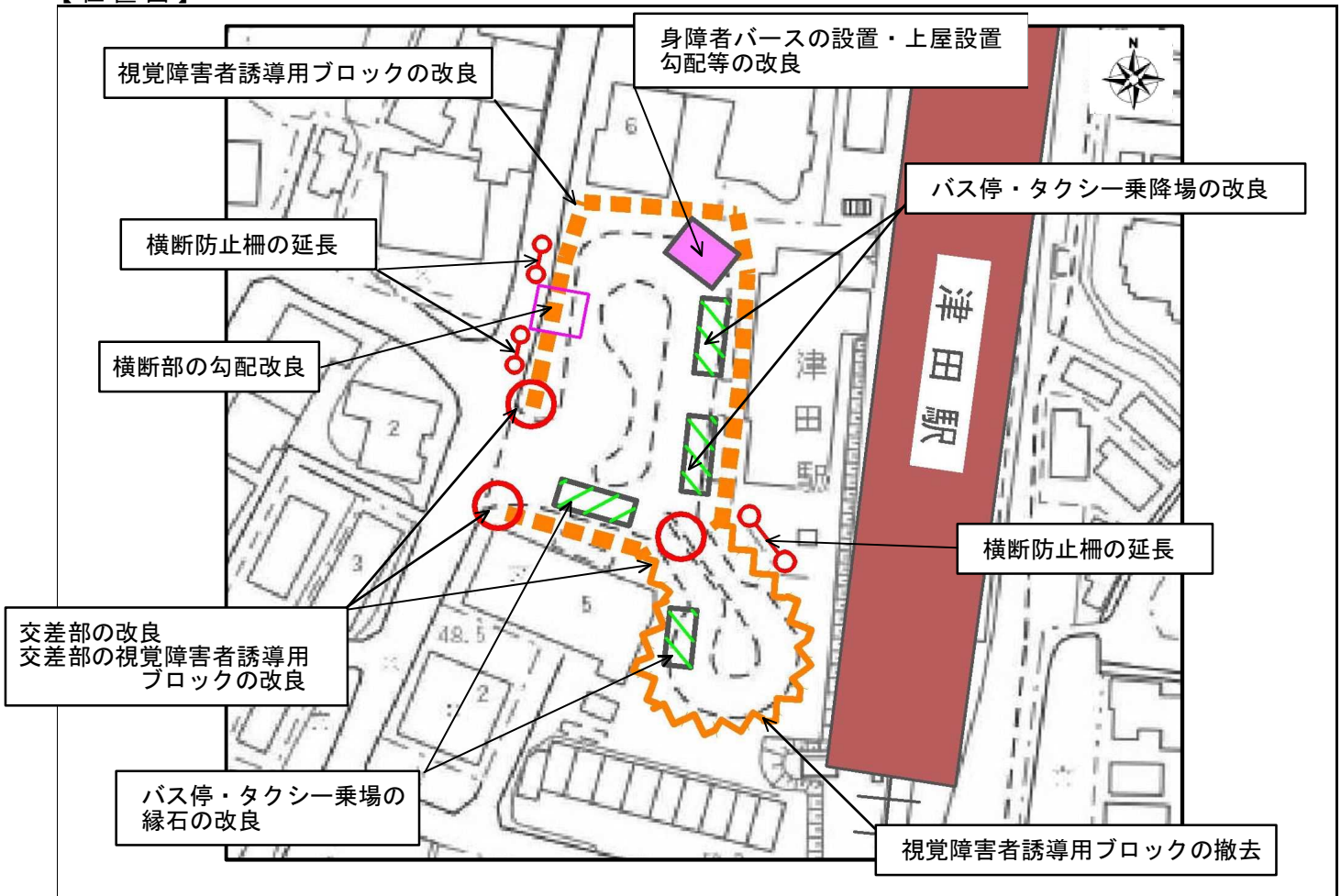
市道 津田春日線-2

延長 130m

事業内容	事業量	備考
交差部の改良	3 箇所	
交差部の視覚障害者誘導ブロックの改良	25 m	
横断部の勾配改良	1 箇所	
横断防止柵の延長	10 m	
バス停・タクシー乗降場の改良	4 箇所	
視覚障害者誘導ブロックの改良	150 m	
視覚障害者誘導ブロックの撤去	85 m	
身障者バースの設置・上屋設置 勾配等の改良	1 箇所	

整備内容の凡例	
	交差部の改良
	交差部の誘導ブロックの改良
	横断部の勾配改良
	横断防止柵の延長
	バス停・タクシー乗降場の改良
	視覚障害者誘導用ブロックの改良
	視覚障害者誘導用ブロックの撤去
	身障者バースの設置・上屋設置 勾配等の改良

【位置図】



(5) 星ヶ丘・村野駅周辺地区

<バリアフリー化整備項目>

1. 既設道路の改良

- a. 歩道の拡幅
- b. 歩道勾配の改良
- c. 交差部の勾配改良

2. 視覚障害者誘導用ブロックの敷設・改良・撤去

- a. 視覚障害者誘導用ブロックの設置
- b. 交差部の視覚障害者誘導用ブロックの改良

<規制等による歩道等のバリアフリー化>

3. 障害物等の撤去・規制

- a. 放置自転車対策の実施
- b. 不法駐車等の撤去・規制
- c. 商品・看板等のはみ出しへの指導・撤去

<準移動円滑化経路のバリアフリー化>

- a. 車止めの移設
- b. 外側線による歩行者空間の確保
- c. 溝ふたの改良
- d. 交差部の歩行者動線の確保
- e. 交差部の改良
- f. 交差部の視覚障害者誘導用ブロックの設置
- g. 視覚障害者誘導用ブロックの設置
- h. 歩道勾配の改良
- i. 転落防止柵の改良



## 5.星ヶ丘・村野地区

整備区間(図5-1)、区間詳細図(図5-2)を示す。

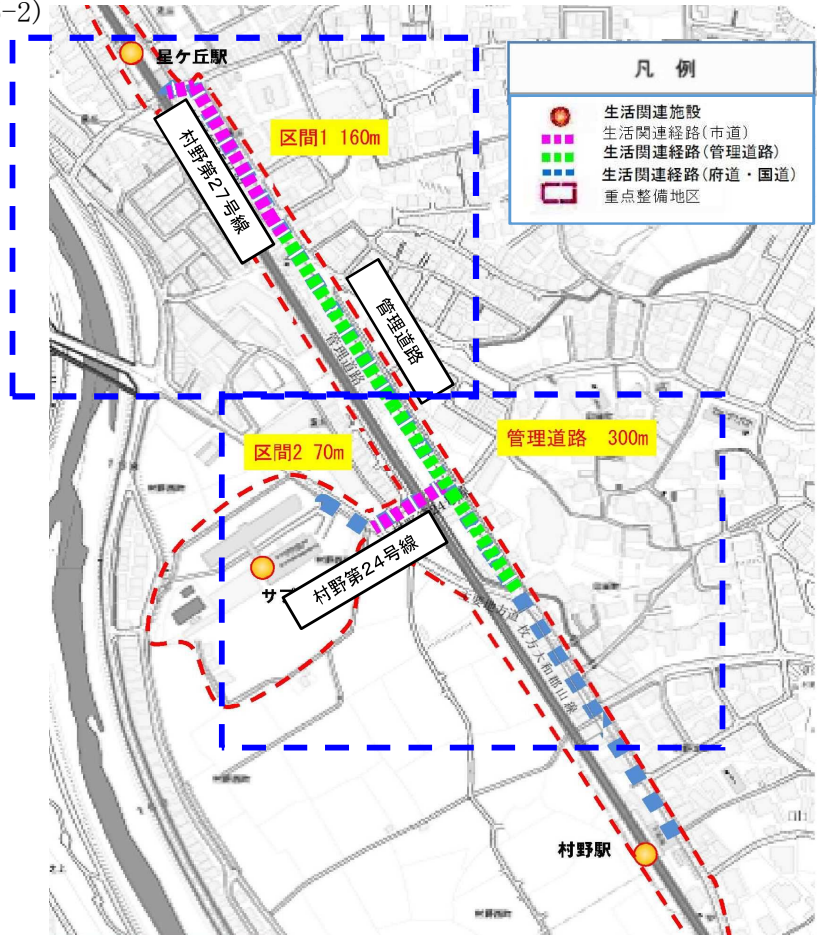


図5-1 整備区間







図5-2 区間詳細図

星ヶ丘・村野地区（区間2-1）

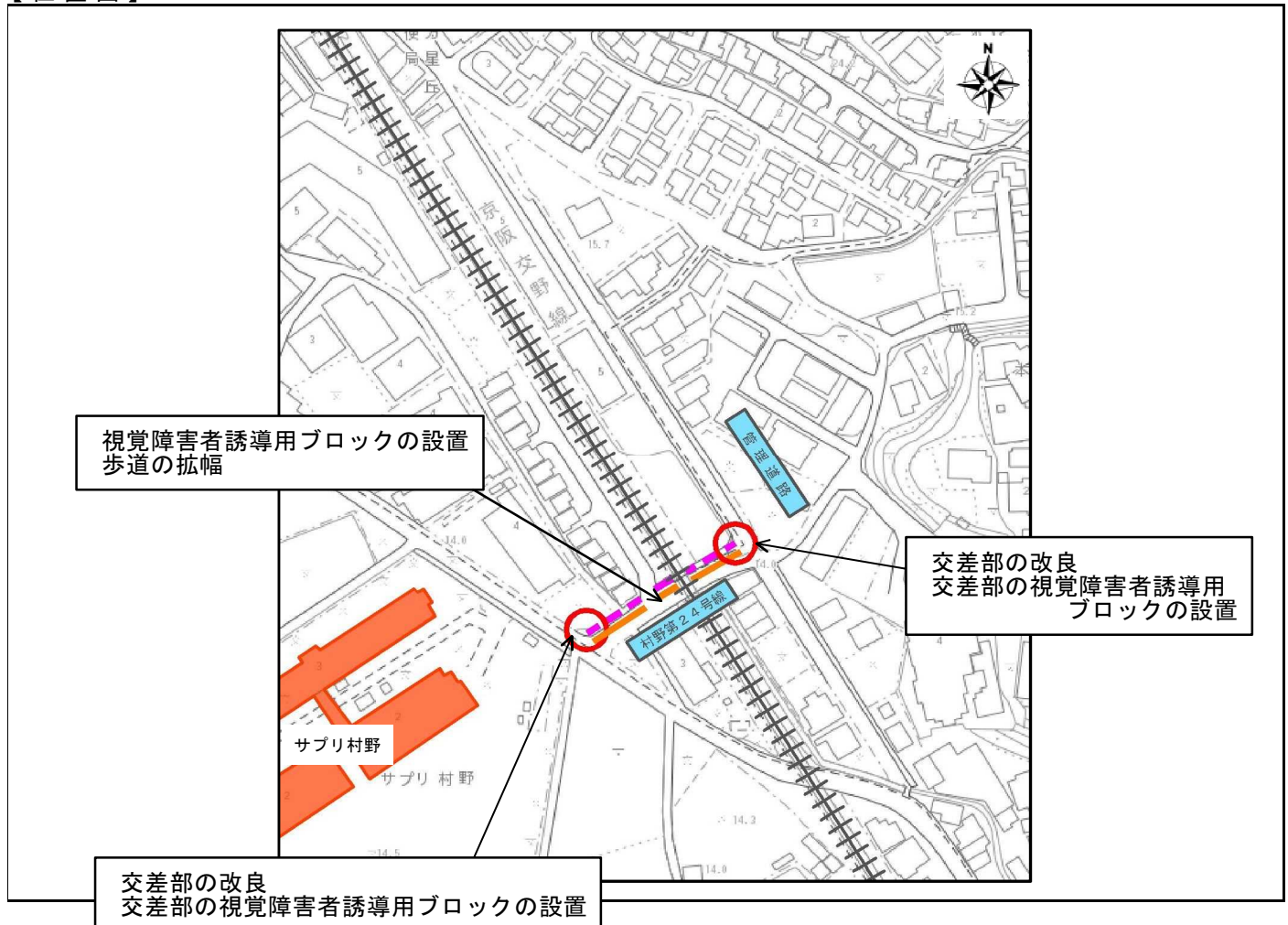
市道 村野第24号線

延長 70m

事業内容	事業量	備考
村野第24号線		
交差部の改良	2 箇所	
交差部の誘導ブロックの設置	10 m	
視覚障害者誘導用ブロックの設置	60 m	
歩道の拡幅	70 m	

整備内容の凡例	
	交差部の改良
	交差部の誘導ブロックの改良
	視覚障害者誘導用ブロックの設置
	歩道の拡幅

【位置図】







星ヶ丘・村野地区（区間1）

< 参考資料 >

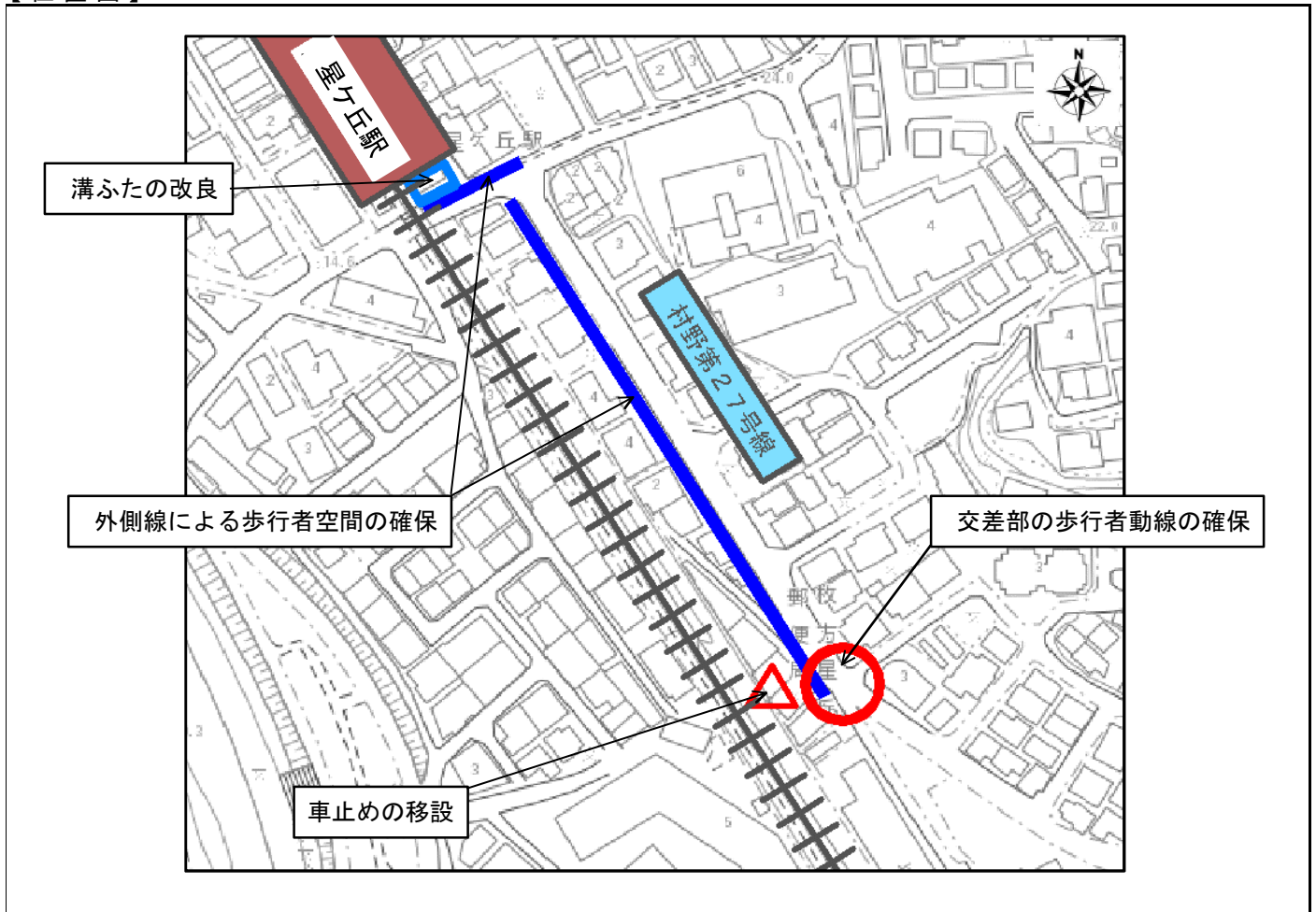
市道 村野第27号線

延長 160m

事業内容	事業量	備考
車止めの移設	1 箇所	
外側線による歩行者空間の確保	160 m	
溝ふたの改良	10 m	
交差部の歩行者動線の確保	1 箇所	

整備内容の凡例	
	車止めの移設
	外側線による歩行者空間の確保
	溝ふたの改良
	交差部の歩行者動線の確保

【位置図】








星ヶ丘・・村野地区 (区間2-2)

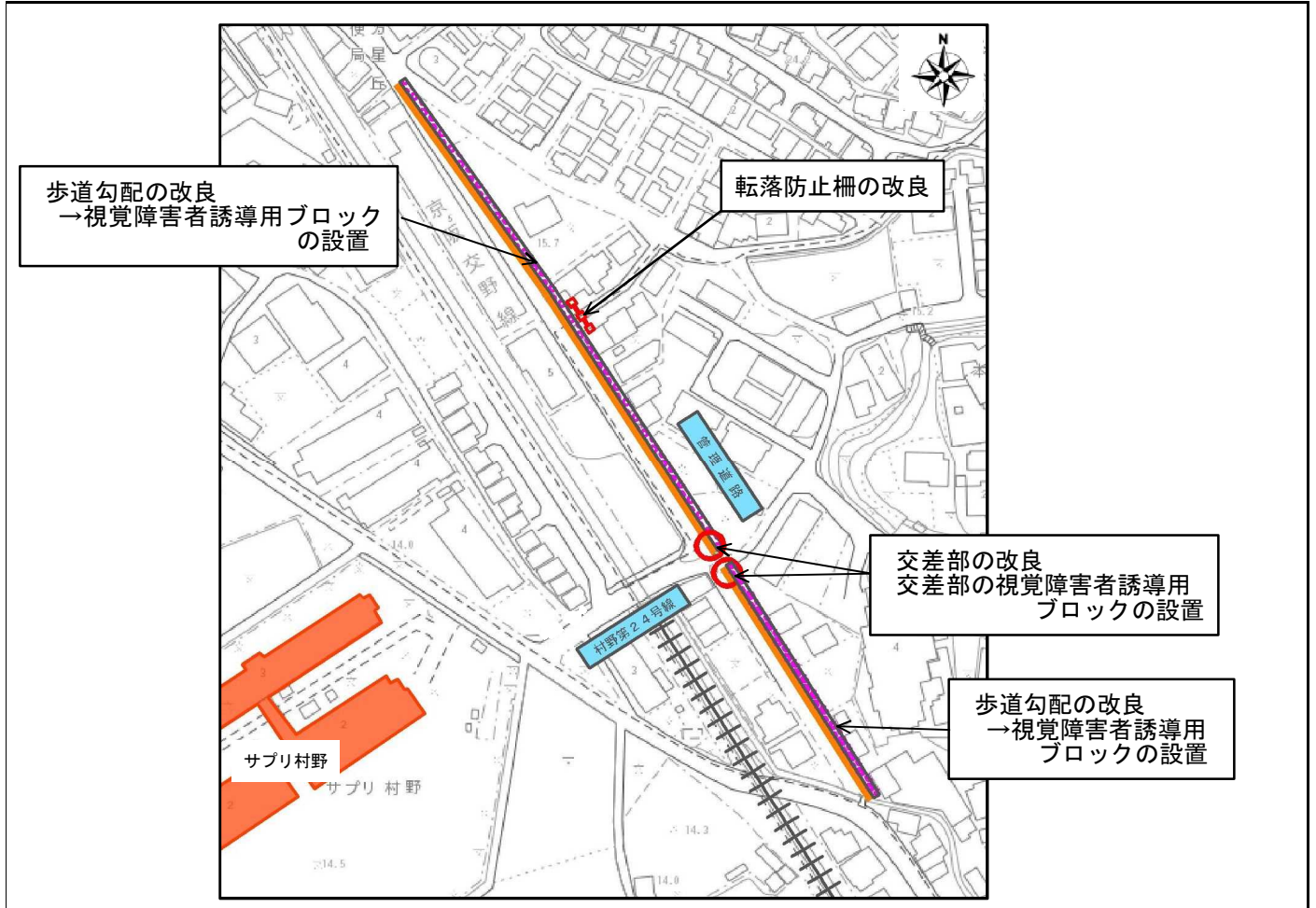
< 参考資料 >

市道 管理道路  
延長 300m

事業内容	事業量	備考
管理道路		
交差部の改良	2 箇所	
交差部の誘導ブロックの設置	10 m	
視覚障害者誘導用ブロックの設置	70 m	
歩道勾配の改良	70 m	
転落防止柵の改良	2 m	

整備内容の凡例	
	交差部の改良
	交差部の誘導ブロックの改良
	視覚障害者誘導用ブロックの設置
	歩道勾配の改良
	転落防止柵の改良

【位置図】



## 4. 規制等による歩道等のバリアフリー化について

### (1) 駐輪車両の規制及び撤去について

道路上の駐輪車両については、駅周辺地区が放置禁止区域に設定されていますので、不法駐輪車両の撤去による歩行空間の確保に努めていきます。

また、商業店舗前などの駐輪車両については、商業事業者等へ協力を求めながら撤去に関して指導を行うとともに市民への啓発を進めます。

## 5. 事業の実施に際し配慮すべき事項

本事業計画は、2020年（平成32年）を目標年次として、「枚方市バリアフリー基本構想」および「星ヶ丘駅・村野駅周辺地区バリアフリー基本構想」に示された重点整備地区内の生活関連経路の市道部分のうち『移動円滑化経路』についての整備計画を示すものです。

道路等のバリアフリー化事業については、生活関連経路として連続させてバリアフリー化を進めることが必要になります。そのための配慮すべき事項を下記に示します。

### 1) 生活関連経路における連続したバリアフリー化および事業推進のための協議

生活関連経路において、連続したバリアフリー経路の整備を進めるために、『準移動円滑化経路』についても、歩行者の安全確保のために、できる限りの改良を行うなどの速効対策に取り組みます。また、交差点などについては、府道管理者、警察署など関係する行政機関との協議を行い、整合性のとれた整備計画の策定・実施を行います。

### 2) 駅前広場におけるバリアフリー化事業推進のための協議

駅前広場における案内・誘導サインの設置・改良、障害者用停車スペースの設置、ベンチの設置、一般車両乗り入れ対策の検討などについては、関係機関と協議を進め、協議が整った時点で事業を実施していきます。

### 3) 整備・改良における当事者の意見の反映

整備計画案に基づく改良案、整備の実施において、必要に応じてできる限り当事者の意見を反映し、より使いやすい施設整備を目指します。

### 4) ソフト施策に関する関係者との協議

生活関連経路における不法駐輪、不法駐車、看板・商品のはみ出しなどの問題については、不法駐輪車両の撤去などこれまで取り組んできた事業の継続的实施を行うとともに、商業事業者等へも協力を求め新たな施策や啓発について協議、検討を進めます。

### 5) 道路特定事業計画の変更

事業実施にあたり、現況の変化等から、対象となる道路、整備項目、整備予定時期などについて、計画の変更が必要な場合は、適宜変更するものとします。また、変更の際は、できる限り当事者の意見を反映し、より現状にあった計画とします。